



伸びゆく熊倉っ子



発行者；校長 渡部 良一

～2月はにげる～

時の過ぎるのは早いもので、3学期も残り20日余りになりました。学校では、卒業・進級に向けて、学習・生活のまとめ、卒業式の準備が始まりました。

18日の全校朝の会では、まとめとして「自分のやるべきこと（与えられた役割）がしっかりできたか」「やれること（自分の力の発揮）がしっかりできたか」を振り返ってみようとお話しました。

2月10日(火)に「新入児の体験入学」と「入学説明会」を行いました。現時点で新入生は男子7名、女子6名の13名の予定です。

体験入学では、担当した1年担任の瓜生先生から「子ども達はみんなお利口で、ルールを守って活動ができていました。」とのことでした。

4月に元気に入學してくるのが楽しみです。

2月16日(月)と17日(火)の3年生の算数の時間にみと

み珠算学校の渡辺さんにおいでいただき、「そろばん」の学習を合わせて4時間行いました。



3年生では、万の位までの表わし方、整数及び10分の1の位までの小数での足し算・引き算を、4年生では、億・兆の位の表わし方と100分の1の位までの足し算・引き算を勉強します。



鼓笛移杖式を行いました

2月19日(木)の昼休み、鼓笛隊の引き継ぎを行いました。6年生の高橋夢羽さんから5年生の須藤奈々さんへ、「伝統をしっかりと受け継いで下さい」のあいさつとともに指揮の「指揮杖」が手渡されました。



その後、新鼓笛隊の力強い演奏があり、式が終了しました。練習の時にトランペットの指導をお願いした高畑吉典さんにも「素晴らしい演奏で感動しました。」というおほめの言葉をいただきました。

三中学区に続いて？会津若松市の全中学校でも実施、参考に見て下さい

あいづっこ「携帯・スマホ等の使い方」宣言

- 一、家の人と話し合ってからルールを決め、必ず守ります。
- 二、やるべきことをしてから使い、夜九時以降のメール等はしません。(※家族との連絡など必要なことを除く)
- 三、人の傷つくことや、個人情報を書き込まず、楽しく使用します。
- 四、困った時や悩んだ時は、すぐ家の人に相談し、一緒に解決します。
- 五、TPOを守り、ながら「スマホ(携帯)等」はしません。(※TPOは「時や場所、状況に応じた心配り」などの意味)
- 六、家族や友だちとの直接(目と目)の会話を大切にします。

あいづっこ「携帯・スマホ等の使い方」宣言

- 一、携帯やスマホを持たせる場合は、目的をはっきりさせます。(契約者は保護者です。それを子どもに貸してはなりません。)
- 二、家庭のルールをつくり、子ども任せにしません。ルールを教えることは親の責任です。
- 三、ルールが守れないときやトラブルに遭ったときは、親と一緒に考え、よい方法を見つけます。
- 四、ゲーム機や音楽プレイヤーの使い方にも目を配り、時間の使い方を指導します。
- 五、大切なことは、直接会って話すこと、顔を見て話すことが基本であることを教えます。
- 六、保護者自身が、正しい使い方について手本を示し、賢く使える子を育てます。

「通学路変更」により、小沼方面の児童の事故を回避することができました。がれきも撤去されましたので、元に戻します。



雪の重みで倒壊した蔵のがれきを撤去する工事関係者＝19日午前11時15分ごろ

雪の重みで蔵倒壊 喜多方十九日午前二時二十分ごろ、喜多方市熊倉町熊倉字熊倉にある蔵が雪の重みで倒壊した。蔵と隣接する住宅には人が住んでおらず、けが人はいなかった。喜多方署によると、蔵が隣接する県道の一部が使用できなくなると、近所に住む女性(68)によると、住宅は約十年前から空き家で蔵も使われていなかったと



体育館の外側のシートが外され、全体が見えるようになってきました。

2015/02/20

